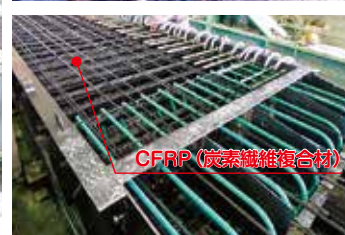
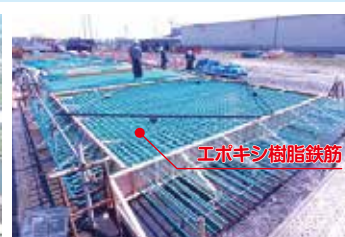




優秀賞



港湾・海岸
分野

国際バルク戦略港湾における 官民共同による効率的な維持管理の取組

取組概要

我が国の飼料用穀物の流通に関し、重要なバルク貨物の荷役に利用する棧橋式岸壁の長寿命化や効率的なメンテナンスを実現するため、設計時、施工時、維持管理計画書作成時において国、港湾管理者、民間が共同して構造や維持管理に配慮した工夫の検討を行い、被覆防食にステンレス等を採用する等、施設の長寿命化を図りつつ、耐食性部材（炭素繊維複合材等）の採用を考慮した点検の省力化、点検費用のコスト削減を行った。

受賞理由

設計に着手する段階から、国、港湾管理者、民間が共同して構造や維持管理に配慮した工夫の検討を行い床版にエポキシ樹脂鉄筋やCFRP（炭素繊維複合材ケーブル）が採用されたことに加え、北海道の港湾施設としては、初めて被覆防食にステンレスが採用された点で評価が得られた。また、テストピースを用いて経時的な試験を行うことにより一般定期点検及び詳細点検を省力化したことにより維持管理コストを抑えられた点でも高い評価を得られた。

取組のポイント

- ・官民共同による構造や維持管理手法の検討。
- ・北海道で初めてステンレス被覆防食を採用。
- ・床版にエポキシ樹脂鉄筋やCFRP（炭素繊維複合材ケーブルをより線状にしたもの）を採用。
- ・ジャケット本体の縦桁及び横桁の重防食に超厚膜エポキシ樹脂塗装を採用。加えて設置箇所と同じ環境下に暴露したテストピースを用いて経時的な試験を行うことにより詳細点検を省力化。
- ・ステンレス等の耐食性部材の採用を考慮して重点監視箇所を設定し、一般定期点検や詳細定期点検の肉厚測定を省力化。

受賞者について



受賞者

北海道開発局 釧路開発建設部
釧路港湾事務所 青野 奨
釧路市 水産港湾空港部 高橋 一浩
株式会社クマシロシステム設計 緒方 修
日本データサービス株式会社 天野 誠

コメント

この度は、栄えある賞を頂き受賞者一同感謝しております。本取組により、国、港湾管理者、民間のノウハウを集め国際バルク戦略港湾の重要な施設をライフサイクルも考慮する、積極的な検討が出来ました。本取組が、今後の全国のライフサイクルに配慮した取り組みの参考となれば幸いです。

団体概要

「釧路港国際バルク戦略港湾施設整備検討会」は、荷役岸壁の設計・建設・維持管理計画の策定（北海道開発局釧路開発建設部釧路港湾事務所）、港湾管理（釧路市）、設計・施工の検討（株式会社クマシロシステム設計）、維持管理の検討（日本データサービス株式会社）に関するノウハウを共有する為に結成した団体です。

問い合わせ先

北海道開発局釧路開発建設部釧路港湾事務所
計画・保全課調査設計係長 青野 奨
0154-51-4382 aono-s22aa@mliit.go.jp